

10月25日(火) 14:00~17:00

公益社団法人日本印刷技術協会  
印刷総合研究会  
テキスト&グラフィックス部会ご案内

# インクジェット徹底研究

## ～基礎から最新技術まで～

シングルパスのインクジェット印刷機はここ数年にわたってもっとも大きなトピックの1つとなっているが、その方向性はいまだ定まらない。印刷機は用紙に直接インクを吐出する直描方式がいいのか Landa の Nanography 機のような転写方式がいいのか、インクとヘッドはどの技術がもっとも革新的なのか、用紙はインクジェット専用紙がいいのかオフセット用紙にプレコートを引いた方がいいのか。印刷機(ヘッド)、インク、用紙ともに技術的に議論すべき点が多い。

今回の研究会では水性顔料インク「VIVIDIA」やプリントヘッド「SAMBA」の研究開発に深く携わっている富士フイルムの安田庄司氏とともに、インクジェット技術の仕組みをいったん整理し、最新のソリューションについて検討していく。ディスカッションではデジタル印刷の用紙適性(専用紙かプレコートか等)を中心に議論する。

<構成と内容> [講演タイトル・講師・構成・時間割は、やむを得ず一部変更する場合があります]

### ■14:00~14:20 オリエンテーション

JAGAT 専務理事 郡司 秀明

### ■14:20~15:50 インクジェット技術の基本、課題とそのソリューション

富士フイルム アドバンスマーケティング研究所副所長 安田 庄司 氏

### ■16:00~16:40 インクジェット印刷機の用紙適性と専用紙の動向

三菱製紙 洋紙事業部海外営業部担当部長 木村 篤樹 氏

### ■16:40~17:15 ディスカッション(用紙適性などの問題について)

<要項> [本セミナーの詳しいご案内と申込み: [www.jagat.or.jp/pri](http://www.jagat.or.jp/pri)]

日 時: 2016年10月25日(火) 14:00-17:00 定員 50名 (定員になり次第締切ます)

会 場: 公益社団法人日本印刷技術協会セミナールーム 〒166-8539 東京都杉並区和田 1-29-11

参加費: 一般 15,120円、JAGAT 会員 10,800円 (お申込み受理後、参加証と請求書を送付します)

申込み: 必要事項を記入して fax でお申込み下さい。(お申込み後の取り消しはお受けできません)

問合せ: 支払い等の手続きについて TEL:03-5385-7185 内容について: 03-3384-3113

参加申込書「インクジェット徹底研究」 TG No. 101520243

貴社名

tel

fax

所在地 〒

Email

部門名/役職名/参加者名

参加費 一般 15,120円・JAGAT 会員 10,800円 × 名 = 円

本案内は今までに JAGAT 事業にご参加(登録)された方に送付しております。案内を希望されない場合は、右欄ご記入の上、FAX (03-3384-3216) で本案内をご返送ください。☐FAX 番号: 氏名:

**お申込みはFAX(03-3384-3216)**